



Australian
National
University

オーストラリア国立大学クロフォード 公共政策大学院 (Double Degree Program) 留学報告

高野 弘毅



自己紹介

- 入学当時は公共管理コース、現在はMPP/IPコース
- 茨城県庁で5年間の勤務経験有り
- 留学経験無し
- 2017年7月～2018年6月上旬まで留学

ANUの特徴、良いところ

◎学生の多様性

- ・ クロフォード公共政策大学院全体では留学生率5割
(1,093人中、66カ国から518人の留学生が所属)
- ・ Policy and Governance (POGO) コースに限って言えば、留学生率7割
(主にアジア圏。先進国出身の留学生は少ない)
- ・ 各国政府から世界銀行、ADB、IMFなどの奨学金を得て派遣される官僚が多い。他にNGO、国際機関、シンクタンク、コンサル、中央銀行出身者も





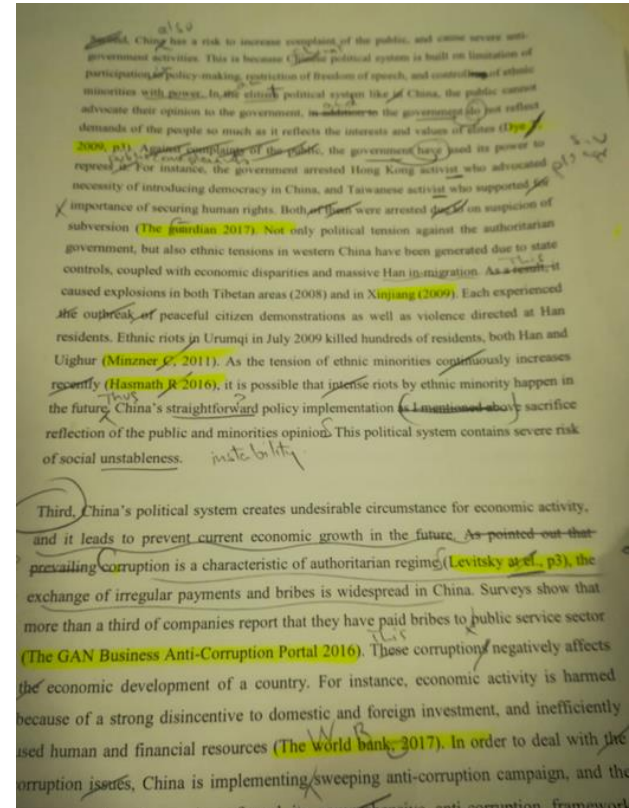
添削後のドラフト

◎Academic skill advisorのサポートが手厚い

- ・ エッセイ提出前にAcademic skill advisorに添削してもらえる。
- ・ 予約制で、1回につき30分の1対1のコンサルテーションを何度も受けられる。

◎学習環境の良さ

- ・ 24時間オープン of 図書館、パソコンルーム
- ・ グループ学習用の個室
- ・ 学内に沢山の寮がある。





◎グループワーク、ディスカッションが多い
・講義に加えて、学生参加型のチュートリアルがある授業も。

◎英語のスピーキング力を鍛える機会の多さ
・留学生向けに英語を使って交流するクラスが毎日開かれている。
・日本語を学びたいオーストラリア人が多いので、ランゲージエクスチェンジすることができる。

◎様々なコミュニティ活動
・スポーツ、ボードゲーム、歌舞伎、ボランティア等多数。

